

須澤 通教授業績一覧

(昭和51年10月講師人文学部, 昭和54年7月助教授人文学部, 平成4年6月教授人文学部, 平成22年3月定年退職)

① 著書

- 1) 『ヴォルフラム・フォン・エッシェンバハ：パルツィヴァール』(大学書林, 昭和62年2月, 225頁) [単著]
- 2) 『ドイツ語史 —社会・文化・メディアを背景として—』(郁文堂, 平成21年5月, 350頁) [須澤・井出 共著]

② 学術論文

- 1) Frühhd. おける部分の属格(熊本大学教養部紀要人文科学編8号, 昭和48年1月, 1~19) [単著]
- 2) 「パルツィヴァール」における主語と定動詞の数の不一致(熊本大学教養部紀要人文科学編10号, 昭和50年2月, 79~104) [単著]
- 3) Das Nibelungenlied における Inkongruenz について(熊本大学教養部紀要人文科学編11号, 昭和51年1月, 83~99) [単著]
- 4) Mhd. におけるいわゆる肯定表現と否定表現の交代について —主として Das Nibelungenlied, Iwein における一考察—(信州大学人文学部人文科学論集11号, 昭和52年4月, 107~118) [単著]
- 5) Iwein における「時称の一致」について(信州大学人文学部人文科学論集12号, 昭和53年3月, 125~139) [単著]
- 6) 中高ドイツ語における「時称の一致」について(日本独文学会編「ドイツ文学」63号, 昭和54年10月, 82~94) [単著]
- 7) Zum selbständigen Konjunktiv Präteriti mit Vergangenheitsbedeutung im "Parzival" und "Iwein" (信州大学人文学部人文科学論集15号, 昭和56年3月, 131~138) [単著]
- 8) Anakoluth im "Parzival" und "Tristan" (信州大学人文学部人文科学論集16号, 昭和57年3月, 125~132) [単著]
- 9) 「トリスタンとイゾルデ」における愛 —その喜びと苦悩、生と死の Oxymoron—(信州大学人文学部 東・西の文学・思想における愛と死(特定研究報告書), 昭和57年3月, 23~30) [単著]
- 10) ハルトマン、ヴォルフラム、ゴットフリートの文体について —Parenthese, Ellipse, Anakoluth を中心に—(日本独文学会編「ドイツ文学」70号, 昭和58年4月, 77~88) [単著]
- 11) ヴォルフラムの文体 —Knappheit—(信州大学人文学部人文科学論集21号, 昭和62年

- 3月, 84~94) [単著]
- 12) シュタウフェン朝時代の宮廷詩人語について (信州大学人文学部人文科学論集22号, 昭和63年3月, 111~119) [単著]
 - 13) 宮廷叙事詩人におけるいわゆる古語の扱いについて (信州大学人文学部人文科学論集24号, 平成2年3月, 105~115) [単著]
 - 14) Eneit における押韻の方言的特徴について (信州大学人文学部人文科学論集26号, 平成4年3月, 93~103) [単著]
 - 15) *Mittelhochdeutsche Sprache in Japan. Zum Forschungsstand der linguistischen Mediävistik in Japan* (Göppinger Arbeiten zur Germanistik, Nr. 583. Kümmerle Verlag, Germany, 1993, 32 ~ 39) [単著]
 - 16) *Ausgrenzung von Dialektalem und Altertümlichem? Zur Genese der höfischen Dichtersprache in der Stauferzeit* (Göppinger Arbeiten zur Germanistik, Nr. 583. Kümmerle Verlag, Germany, 1993, 40 ~ 58) [単著]
 - 17) ドイツ語史におけるシュタウフェン朝宮廷詩人語の位置づけについて (信州大学人文学部人文科学論集28号, 平成6年3月, 67~77) [単著]
 - 18) 中高ドイツ語における借用語について (信州大学人文学部人文科学論集30号, 平成8年3月, 1~11) [単著]
 - 19) ドイツ中世宮廷文学と外国語の受容 (信州大学人文学部 内陸地域における文化の受容と変容 (特定研究報告書), 平成9年3月, 89~100) [単著]
 - 20) ドイツ中世宮廷文学におけるいわゆる集団特殊語彙について (信州大学人文学部人文科学論集33号, 平成11年3月, 79~99) [単著]
 - 21) ドイツ中世宮廷叙事詩における語彙の発展について (Symposion Nr. 14, 平成11年3月, 32~45) [単著]
 - 22) "poeta doctus" Gottfried の文体の特徴 —Hartmann との比較において— (信州大学人文学部人文科学論集35号, 平成13年3月, 1~17) [単著]
 - 23) Mhd. のいわゆる宮廷詩人語の超地域語的性格について (日本独文学会研究叢書10号, 平成14年9月, 4~21) [単著]
 - 24) Wolfram における Amplificatio —Hartmann, Gottfried との文体比較— (信州大学人文学部論集〈文化コミュニケーション学科編〉第37号, 平成15年3月, 1~14) [単著]
 - 25) Mechthild のドイツ語と宮廷詩人語 (信州大学人文学部論集〈文化コミュニケーション学科編〉第38号, 平成16年3月, 11~21) [単著]
 - 26) Mechthild のドイツ語 —神秘主義的語彙の発展— (信州大学人文学部論集〈文化コミュニケーション学科編〉第40号, 平成18年3月, 45~58) [単著]
 - 27) Mechthild のミンネにおける visio と gustus —中世宮廷文学におけるミンネとの比較研究— (信州大学人文学部論集〈文化コミュニケーション学科編〉第42号, 平成20年3月, 1~14) [共著]
 - 28) Mechthild における二つの愛 'minne' と 'liebe' —中世宮廷文学との比較研究— (信州大学人文学部論集〈文化コミュニケーション学科編〉第43号, 平成21年3月, 13~34) [共著]

③ 教科書

- 1) 『あなたと私のドイツ語ディアローク』(同学社, 平成10年4月) [須澤・黒澤 共著]
- 2) 『改訂版・あなたと私のドイツ語ディアローク』(同学社, 平成15年4月) [須澤・黒澤 共著]
- 3) 『Machen wir weiter! (体験するドイツ語)』(中級テキスト)(郁文堂, 平成17年4月) [須澤・E. Schmidt・浜 共著]
- 4) 『Unterwegs mit Tobi (はじめようドイツ語)』(初級テキスト)(郁文堂, 平成18年4月) [須澤・E. Schmidt・浜 共著]

④ 学会活動他

- 1) 昭和47年4月 日本独文学会会員(現在に至る)
- 2) 昭和57年10月 日本独文学会秋季シンポジウム主宰(『中世宮廷文学における模倣とパロディー』: 口頭発表『ハルトマン、ヴォルフラム、ゴットフリートの文体について— Parenthese, Ellipse, Anakoluthを中心に—』)
- 3) 昭和61年4月 ドイツ語学・文学研究会会員(現在に至る)
- 4) 平成5年4月 日本独文学会関東支部幹事(～平成19年3月)
- 5) 平成13年10月 日本独文学会秋季シンポジウム主宰(『中世初期および盛期の超地域語生成のあらわれ—高地・低地ドイツ語において—』: 口頭発表『Mhd. のいわゆる宮廷詩人語の超地域語的性格について』)
- 6) 平成15年4月 松本県ヶ丘高等学校評議員(～平成17年3月)

⑤ 主な学内・学部内業績

学内

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1) 信州大学学生部協議会委員 | 平成4年4月～平成5年3月 |
| 2) 信州大学入学試験管理委員会委員 | 平成6年4月～平成7年3月 |
| 3) 信州大学広報委員 | 平成8年1月～平成9年12月 |
| 4) 信州大学評議員 | 平成10年5月～平成14年3月 |
| 5) 信州大学自己点検・評価基本事項検討委員会委員 | 平成10年5月～平成12年3月 |
| 6) 自己点検・評価委員会委員 | 平成10年5月～平成14年3月 |
| 7) 共通教育検討委員会委員 | 平成10年5月～平成14年3月 |
| 8) 信州大学学長選考に関わる意向投票実施委員会委員長 | 平成21年4月 |

学部内

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1) 人文学部学務委員長 | 平成4年4月～平成5年3月 |
| 2) 人文学部入試委員長 | 平成6年4月～平成7年3月 |
| 3) 人文学部将来計画委員長 | 平成8年4月～平成9年3月 |
| 4) 大学院改組推進委員会委員 | 平成10年4月～平成12年3月 |
| 5) 人文学部就職インターンシップ委員長 | 平成17年4月～平成19年3月 |
| 6) 人文学部就職インターンシップ委員長 | 平成20年4月～平成21年3月 |